＜e－PAP 環境移行ツール_顧問先用の使用方法＞

●本ツールを使用する前に･･･

・本ツールは顧問先経理等のシステムを使用しているコンピュータを新しいコンピュータに入れ替える場合に e-PAP のプログラム、データを移行するツールです。

・会計事務所で e-PAP を使用しているコンピュータでは使用しないでください。

・マイナンバーデータは移行対象外です。マイナンバーを使用するシステム（顧問先給与、年末調整）を使用している場合は、本誌の３ページの処理もおこなってください。

●操作手順

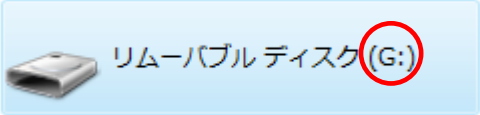
＜用意するもの＞

USB メモリ（４GB 以上の空き容量のあるものを推奨）

移行元の PC での処理

①コンピュータに USB メモリを差し込みます。

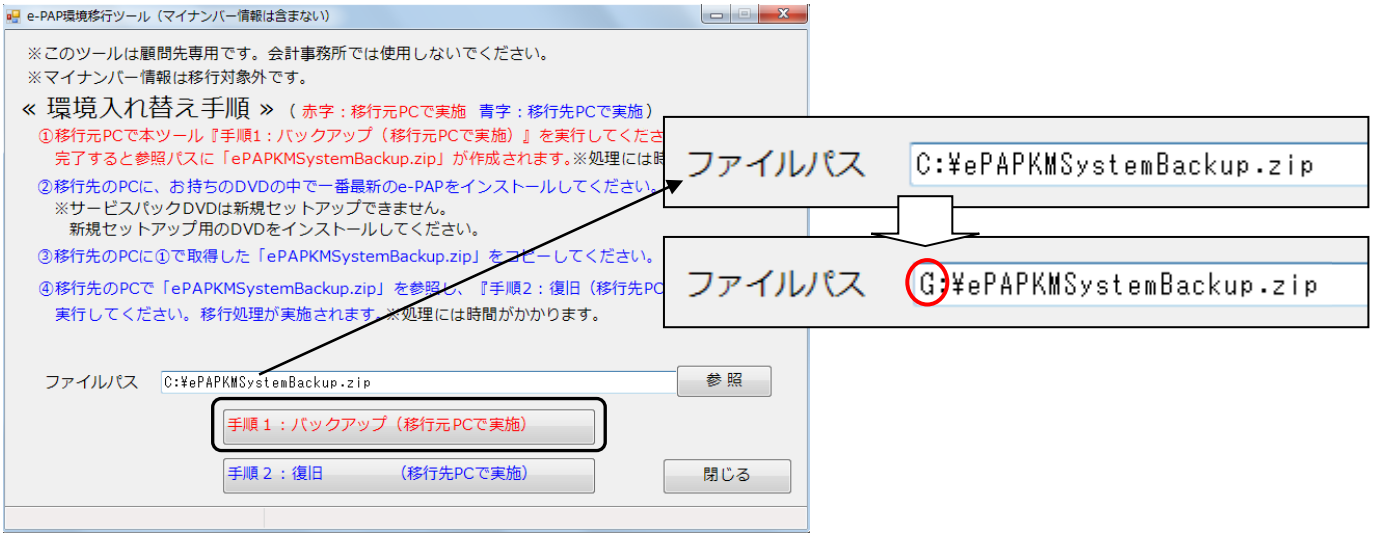
②デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されたか確認します。



※左の画像の場合は G ドライブで認識されています。

③e-PAP を終了した状態で、「ePAP 環境移行ツール_顧問先用.exe」をダブルクリックして起動します。

④e-PAP 環境移行ツールが起動するので「ファイルパス」の場所を②で確認したドライブに書き換えます。

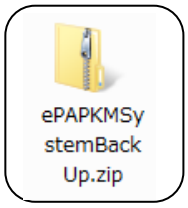


⑤「手順１　バックアップ（移行元 PC で実施）」をクリックして「バックアップをおこないます。よろしいですか？」のメッセージで「はい」をクリックします。

⑥バックアップが終わったら画面を「閉じる」で閉じます。

⑦デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが認識されているドライブを開き、USB メモリの中に「ePAPKMSystemBackUp.zip」が作成されている事を確認します。

⑧USB メモリを抜きます。



以上で処理は終わりです。

移行先の PC での処理

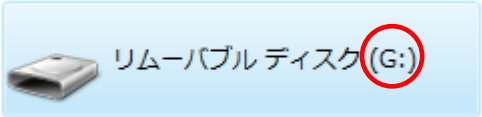
①e-PAP をセットアップします。セットアップは以下の２枚の DVD で構いません。

　１枚目　SQLServer（e-PAP 用データベース）

　２枚目　最新の e－PAP システム（顧問先経理等）

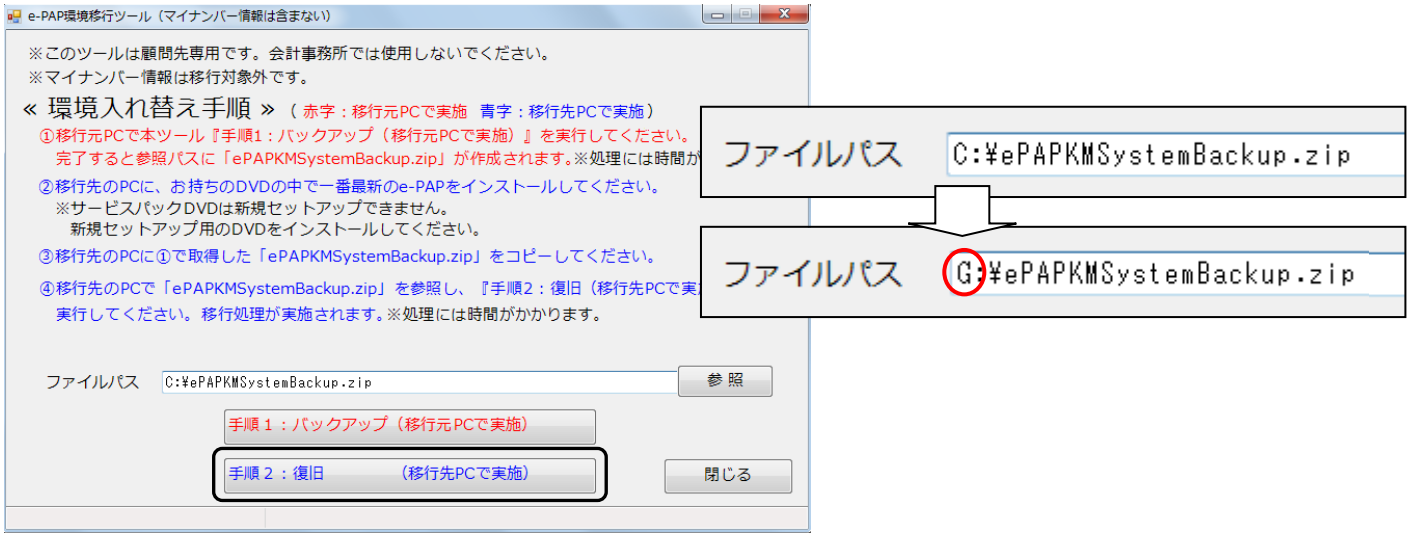
②USB メモリを差し込みます。

③デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されているか確認します。



④e-PAP を終了した状態で、「ePAP 環境移行ツール_顧問先用.exe」をダブルクリックして起動します。

⑤e-PAP 環境移行ツールが起動するので「ファイルパス」の場所を③で確認したドライブに書き換えます。



⑥「手順２　復旧（移行先 PC で実施)」をクリックして「復旧をおこないます。よろしいですか？」のメッセージで「はい」をクリックします。

⑦復旧が終わったら画面を「閉じる」で閉じます。

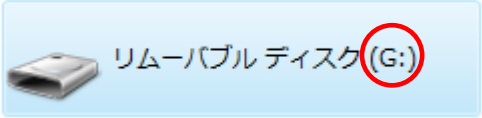
⑧e-PAP 環境移行ツールを閉じて、e-PAP にログインし、データが移行されていることをご確認ください。

以上で処理は終わりです。

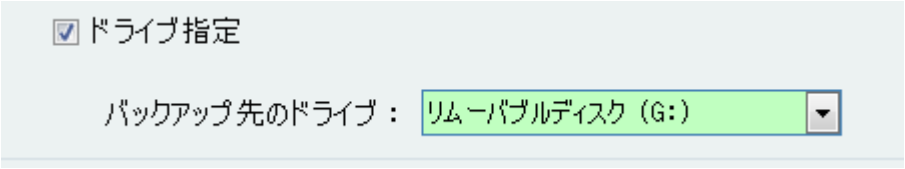
＜マイナンバーも移す場合＞
本誌１、２ページの処理に加えて以下の処理をおこなってください。

移行元の PC での処理

※以下の処理はマイナンバー管理の使用権限のある ID で e－PAP にログインしておこなってください。
①USB メモリを差し込みます。
②デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されているか確認します。



③e－PAP にログインし、トップメニュー→『14 バックアップ』→「01 バックアップ設定」を開きます。
④「ドライブ指定」にチェックを入れて「バックアップ先のドライブ」を②で確認したドライブに設定します。



⑤「F12:終了」を押して、バックアップのメニューに戻ります。
⑥「12 データのバックアップ」を開き、「開始」を押します。
⑦「e－PAP データ（マイナンバーデータを含む）のバックアップを開始します。よろしいですか？」を“はい”で進めます。
⑧「データのバックアップが終了しました。」を“OK”で閉じて、バックアップの画面や e－PAP を終了します。
⑨USB メモリを抜きます。

以上で処理は終わりです。

移行先の PC での処理

※この処理は１、２ページの処理をおこなった後におこないます。
①USB メモリを差し込みます。
②デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されているか確認します。
③e－PAP にログインし、トップメニュー→『14 バックアップ』→「01 バックアップ設定」を開きます。
④「ドライブ指定」にチェックを入れて「バックアップ先のドライブ」を②で確認したドライブに設定します。
⑤「F12:終了」を押して、バックアップのメニューに戻ります。
⑥「21 復旧･削除使用切替」を開き「復旧処理」を“使用する”にチェックを入れて“OK”で画面を閉じます。
⑦「23 データの復旧」を開き、「開始」を押します。
⑧「データベースの復旧処理を開始します。よろしいですか？」を“はい”で進めます。
⑨「データベースのバックアップデータの一括復旧処理が終了しました。e－PAP をログアウトしています。e－PAP を使用する場合は再度ログインして下さい」を“OK”で閉じます。

以上で処理は終わりです。